



P R O D U C T C A T A L O G



ご あ い さ つ

平素より弊社および弊社製品をご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。

弊社は1973年の創立以来50年以上にわたり、矯正歯科医療の発展とともに歩んでまいりました。当初は海外製品を日本に紹介することを目的に創業されましたが、その後も日本の事情にマッチした海外製品のラインアップを充実させると同時に、国内の大学や臨床の先生方、メーカーとの連携により画期的な商品開発にも取り組み、日本だけでなく世界の矯正医療界に革新的な製品をお届けしてきました。

近年、デジタル技術の発展によって大きな変革の波が矯正医療界にも押し寄せてきています。弊社ではこのような変化がプラスになることと前向きに捉え、今後も新技術に積極的に取り組みながらも今まで培ったノウハウを基に先生方、そして患者さま方にとっての最適なソリューションを提供し続けて行くことによって持続的な成長を続けていきたいと考えております。

このたび改訂いたしました本カタログでは、国内外の約4000品目を掲載し充実した品揃えになっておりますが、近年製品のライフサイクルが非常に短くなり、追加や変更が常に起こりうる状況となっております。弊社ウェブサイトには更に詳しい最新情報を載せておりますので、併せてご利用いただきますようお願いいたします。

今後とも変わらぬ皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

2024年8月吉日

株式会社 JM Ortho
代表取締役社長 森田晴夫

H I S T O R Y

歴史

- | | |
|--|---|
| <p>1963年 (株)モリタが1933年創業の矯正器材メーカーの老舗 Rocky Mountain Orthodontics の日本総販売代理店として販売活動を開始。
当時のメイン商品の1つが、「スポットウェルダ-660型」で、2005年後継器の700型になった。
スポットウェルダ-つきのユニットを製造し歯科大学及び大学歯学部矯正科に納入をする。</p> <p>1970年 歯面に直接ブラケットを接着する革新的なテクニック(DBS)が、「オルソマイト」の開発で確立される。</p> <p>1973年 Rocky Mountain Orthodontics と(株)モリタとの合併会社として(株)ロッキーマウンテンモリタを(株)モリタ社内(銀座)に設立、森田福男代表取締役就任。</p> <p>1975年 (株)モリタとともに台東区上野に移転。</p> <p>1977年 Dr. Robert M. Ricketts の日本講演会「Advanced course in orthodontic philosophy」を開催し、バイオプログレッシブ診断の普及・研究活動に一貫して積極的に協力する。</p> <p>1978年 加圧成形器「バイオスター」輸入販売を開始。以降改良が続けられ2016年から7代目のバイオスター。</p> <p>1982年 「オルソマイト・スーパーボンド」を発売。同年 DBS の治療効率を高め、術者の省力化をはかる「プレプライムドブラケット」を発売。
大阪に営業所を開設(モリタ船場支店)。</p> <p>1983年 神田淡路町に移転。2012年まで本社とする。</p> <p>1983年 高分子化学の先端を行く熱硬化性パワーチェーン「FM リングレット」を発売。</p> <p>1985年 コンピュータによる顎顔面成長予測と患者管理プログラム「COA システム」を発売。
この日本初のコンピューターソフトは、2013年 COA5へとバージョンアップされている。</p> <p>1985年 早期治療に使用できる「3D リングアルアーチシステム」を導入。</p> <p>1985年 月刊「矯正臨床ジャーナル」創刊、総発売元として同誌の普及につとめる。
書籍の販売にとどまらず、自社出版も手がけるのは情報の提供を重視する一連の活動である。</p> <p>1985年 顎口腔機能解析装置「SAM システム」の輸入販売を開始。</p> <p>1989年 ジルコニアセラミックブラケット「ハイブレース」発売。2005年販売終了。</p> <p>1989年 ウィーン大学歯学部長 Prof. Rudolf Slavicek を招聘し「顎咬合機能の解析法」講演会を開催。</p> <p>1990年 神奈川歯科大学助教授佐藤貞雄先生の「SAM システムコース」開催。以後継続して開催。</p> <p>1991年 福岡に福岡営業所を開設。</p> <p>1992年 より汎用性の高い矯正用接着剤「MCP ボンド」発売。現在では当たり前になった DBS に、一貫して関与。</p> <p>1993年 国内の優秀なアイデアを採用して摩擦の少ない「シナジーブラケット」発売。現在では全世界で評価されている。
「ソフトリテーナーボンド」発売。
吉井修先生の「ソフトリテーナー」セミナー開催。</p> <p>1995年 矯正用ホルマリンガス殺菌器「ホルホープ ASK-450R」発売。2004年に「ホルステリ12RM」発売。
2008年に「ホルステリ20RM」発売。</p> <p>1996年 「グレイスブラケット」発売。
森田福男会長、森田晴夫代表取締役就任。</p> <p>1999年 早期治療用の可撤式機能装置「キューシクインクライン、タングリトレイナー」発売。
全国6箇所 で Dr. Hal Kussick のセミナーを開催。2001年には、Dr. Michael S Bubon のセミナーを開催。
ミシガン大学教授 Prof. Lysle E. Johnston, Jr を招聘。「II 級症例治療の比較分析」セミナー開催。</p> | <p>2000年 森田晴夫会長、山崎裕代表取締役就任。</p> <p>2001年 ゴールドスロット付セラミックブラケット「ラクシー」発売、翌年「ラクシーII」発売。</p> <p>2002年 高齢者の矯正を提唱されるオスロ大学歯科矯正学教授 Prof. Bjorn Zachrisson を招聘。「今日治療の新しい考え方・一生素敵な笑顔を保つためには」セミナー開催。</p> <p>2003年 セラミックブラケット「シグネチャーIII」発売、矯正用リテーナー洗浄剤「リテーナーシャイン顆粒」発売。</p> <p>2004年 3歳児からの反対咬合治療用筋機能装置「ムーシールド」を発売し、早期治療の情報及び器材を提供。</p> <p>2005年 柳澤宗光先生の「ムーシールドの臨床応用」セミナー開催。
スポットウェルダ-700型発売。
Dr. Thomas F Mulligan を招聘「歯牙移動のメカニクス」セミナー開催。
睡眠時のブラキシズムを測る「ブラックチェッカーシステム」発売。
神奈川歯科大教授佐藤貞雄先生の「ブラキシズムと生理咬合」セミナー開催。</p> <p>2006年 松戸市の Morita East Distribution Center 内に Rocky mountain morita Distribution Center を開設。RODiC と呼称。</p> <p>2007年 ハイブレースの流れを組むジルコニアセラミックブラケット「シンシアブレース」発売。</p> <p>2008年 反対咬合の早期初期治療シンポジウム開催。</p> <p>2009年 「セルフリングアルブラケットシステム KSL」発売。</p> <p>2010年 「ゴムメタル」発売。豊田中央研究所開発の TiNb 系合金から矯正用ワイヤーを開発。
神奈川歯科大学 長谷川信先生の「新素材で変わる治療コンセプト」セミナー開催。</p> <p>2011年 ポリウレタン製ブラケット「アリス」発売。
歯列矯正用咬合誘導装置「マルチファミリー」発売。
Dr. ブルーノを招聘し、「筋機能装置を用いた不正咬合早期治療」を開催。
「FLI クリア」「FLI ツイン」「FLI チューブ」発売。</p> <p>2012年 「ゴムメタルホワイトワイヤー」発売。
「FLI ワイヤー」発売。
Dr. エチャリを招聘し、「CA システム」セミナーを開催。
「CA システム」発売。
「スーパーボンド オルソマイトセット」が復活。
創立40周年を機に本社を神田駿河台に移転。</p> <p>2014年 「LC オルソマイト」発売。
ISO13485取得(ゴムメタルの輸出について)。</p> <p>2016年 ISO13485取得(本社)。
「i-station」発売。</p> <p>2018年 RMO Inc との合併契約解消にともない、「株式会社ロッキーマウンテンモリタ」から「株式会社 JM Ortho」となる。</p> <p>2019年 「S-line」「C-line」発売。</p> <p>2020年 「ゴムメタルフロッシュ」「ゴムメタル Type II」発売。</p> <p>2021年 親会社である(株)モリタがデンツプライシノバ(株)那須工場を譲り受け、(株)モリタデンタルプロダクツを設立。
承継された矯正製品の取り扱いを当社が開始。</p> <p>2022年 森田晴夫 代表取締役会長、佐藤雅彦 代表取締役社長就任。
i-station の後継となる「i-station α」発売。
「CA Pro+」発売</p> <p>2023年 株式会社ロッキーマウンテンモリタから創業50周年を迎える。「クリスタブレース7 MBT タイプ」発売。
「タイニロワイヤー ナノホワイト アソート」発売。
クリップタイプのセルフライゲータリングブラケット「A-line」発売。</p> <p>2024年 森田晴夫が代表取締役会長兼社長に就任。</p> |
|--|---|

ムーシールド®が…

ムーシールド®・CLⅢに
リニューアル!

Re
New!



Sサイズ
新登場

MUH Shield®・CLⅢ



日本製に
なりました!!

*現行品に比べ、辺縁等がやや褐色に見える場合がございますが、品質に問題はございません。これは変質や変色ではなく、材質由来のものです。

〈ここがPOINT!〉

強度の向上!

PMMAからポリアミド樹脂に材質を変更したことにより、破折や亀裂に対する強度が高まりました。

耐薬品性向上!

現行品に比べ耐薬品性が向上したことにより、アルコールによる清拭が可能になりました。
※高温での消毒、滅菌、殺菌はお控えください。

作用機序や寸法は 従来のまま!

従来のムーシールド®と作用機序や寸法は変わらないため、今まで通りご使用いただけます。
※作用機序、寸法につきましては113ページをご確認ください。

ムーシールド®・CLⅢ

サイズ	包装	商品番号
Sサイズ	2個	MSS3 206850280

*現行品の「ムーシールド®」(アメリカンオーソドンティックス社製)は販売を終了させていただきます。

*「ムーシールド・CLⅢ Mサイズ」は2025年春頃にリニューアルを予定しております。それまでは引き続き、ムーシールド(MSM)をご利用ください。

販売名:ムーシールド・CLⅢ 一般的名称:歯列矯正用咬合誘導装置 医療機器認証番号 306AGBZX00002000 管理

製造販売業者名:株式会社バイオデント

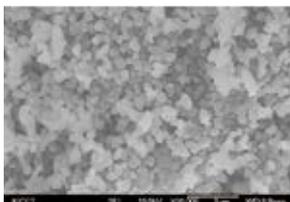
A-line®



A-line®

A-line、それは機能と審美性を兼ね備えたセルフライゲティングブラケット。コンパクトなデザインで、治療中も快適。毎日鏡を見つめたくなる笑顔へ。

A-line® の特長



高純度セラミック「AC800」を採用

精細なセラミック粒子を持つ、99.99%高純度セラミック「AC800」の採用により、高い強度と天然歯にマッチする透明度を実現。矯正治療中によるワイヤーのトルクや咬合力、剥離応力におけるブラケットの破損が少なく、術者と患者さん双方のストレスを軽減します。

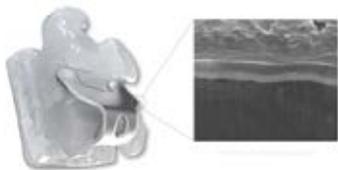


耐久性のある変形しにくいクリップ

ワイヤーなどからの力や、食べ物など口腔内環境でかかる負荷を考慮し、研究や試験を重ね、構造を最適化。変形しにくく、高い耐久性が期待できます。



製造元による「1000回開閉」動画はこちら！



審美性の高いクリップ

金属部分に2層の特殊なロジウムコーティングを採用。耐摩耗性・耐変色性が高く、天然歯に馴染みやすい色合いで、審美性を長く保持します。



精度の高いスロット

製造時のセラミックの収縮を抑え、精度の高いスロットを実現。より予測しやすい治療に寄与します。



安定した接着強度を実現するブラケットベースデザイン

2方向に25°カットを施したベース構造により、安定した接着強度とストレスの少ないディボンディングが期待できます。



丸みがあり、スムーズなボディとウイング

ハイトが低く、丸みのあるボディで患者さんの不快感を軽減します。また、NP表面処理*により滑らかな輪郭構造を実現しました。

*NP表面処理：ナノ粒子セラミック研磨表面処理

A-line 専用オープニングツールとクリップ開閉方法

A-line のクリップのスムーズな操作に寄与する専用オープニングツールです。片方の先端は細く、もう一方はやや厚みがあります。このツールを用い、下図の方法にてクリップを開きます。閉じる際は、指でクリップのカーブ部分をブラケット本体に押し込みます。



先端が細い側は、クリップに付与されているホール（穴）に引っかけて使用します。咬合面方向に操作することで、クリップが開きます。



先端がやや厚みのある側は、ウイングとベース面の間にあるクリップのボール部分を押し込んで開く時に使用します。クリップが歯石や残渣等で固着してしまった、あるいはクリップのホールに先端を挿し込みにくい時に有用です。ボールを押し込んで半分程度クリップを開いた後、通常どおり細かい先端の方でホールに引っかけて完全に開いてください。

JM Ortho 新商品のご紹介

ロスタイプ											包装:10個
トルク	アンギュレーション	オフセット	スパン (mm)	フック	Right/Left	.018 スロット	.022 スロット				
1 1	12	5°	0°	3.6		R	AR18-1112	206350475UR1	AR22-1112	206350471UR1	
						L	AR18-2112	206350475UL1	AR22-2112	206350471UL1	
2 2	8	8°	0°	3.4		R	AR18-1208	206350475UR2	AR22-1208	206350471UR2	
						L	AR18-2208	206350475UL2	AR22-2208	206350471UL2	
3 3	2	13°	4°	3.5	フック付	R	AR18-1302H	206350475UR3H	AR22-1302H	206350471UR3H	
						L	AR18-2302H	206350475UL3H	AR22-2302H	206350471UL3H	
54 45	-7	0°	0°	3.6	フック付	R	AR18-1407H	206350475UR45H	AR22-1407H	206350471UR45H	
						L	AR18-2407H	206350475UL45H	AR22-2407H	206350471UL45H	
21 12	-1	0°	0°	3.2		R	AR18-4101	206350475LR12	AR22-4101	206350471LR12	
						L	AR18-3101	206350475LL12	AR22-3101	206350471LL12	
3 3	-11	7°	2°	3.6	フック付	R	AR18-4311H	206350475LR3H	AR22-4311H	206350471LR3H	
						L	AR18-3311H	206350475LL3H	AR22-3311H	206350471LL3H	
4 4	-17	0°	4°	3.6	フック付	R	AR18-4417H	206350475LR4H	AR22-4417H	206350471LR4H	
						L	AR18-3417H	206350475LL4H	AR22-3417H	206350471LL4H	
5 5	-22	0°	4°	3.6	フック付	R	AR18-4522H	206350475LR5H	AR22-4522H	206350471LR5H	
						L	AR18-3522H	206350475LL5H	AR22-3522H	206350471LL5H	

1 症例キット						
	包装	フック	.018 スロット	.022 スロット		
3~3	12個	犬歯のみフック	AR18-33H	206350476	AR22-33H	206350472
5~5	20個	犬歯・小臼歯フック	AR18-55H45	206350477	AR22-55H45	206350473
上顎5~5 / 下顎3~3	16個	上顎犬歯・小臼歯 / 下顎犬歯フック	AR18-53H45	206350478	AR22-53H45	206350474

MBT タイプ											包装:10個
トルク	アンギュレーション	オフセット	スパン (mm)	フック	Right/Left			.022 スロット			
1 1	17	4°	0°	3.6		R			AM22-1117	206350467UR1	
						L			AM22-2117	206350467UL1	
2 2	10	8°	0°	3.4		R			AM22-1210	206350467UR2	
						L			AM22-2210	206350467UL2	
3 3	0	8°	0°	3.6	フック付	R			AM22-1300H	206350467UR3H	
						L			AM22-2300H	206350467UL3H	
54 45	-7	0°	0°	3.6	フック付	R			AM22-1407H	206350467UR45H	
						L			AM22-2407H	206350467UL45H	
21 12	-6	0°	0°	3.2		R			AM22-4106	206350467LR12	
						L			AM22-3106	206350467LL12	
3 3	0	3°	0°	3.6	フック付	R			AM22-4300H	206350467LR3H	
						L			AM22-3300H	206350467LL3H	
4 4	-12	0°	0°	3.6	フック付	R			AM22-4412H	206350467LR4H	
						L			AM22-3412H	206350467LL4H	
5 5	-17	0°	0°	3.5	フック付	R			AM22-4517H	206350467LR5H	
						L			AM22-3517H	206350467LL5H	

1 症例キット						
	包装	フック			.022 スロット	
3~3	12個	犬歯のみフック			AM22-33H	206350468
5~5	20個	犬歯・小臼歯フック			AM22-55H45	206350469
上顎5~5 / 下顎3~3	16個	上顎犬歯・小臼歯 / 下顎犬歯フック			AM22-53H45	206350470

販売名: BCTセラミックブラケット 一般的名称: 歯列矯正用アタッチメント 医療機器認証番号: 301AKBZX00035000 医療機器の分類: 管理医療機器(クラスII)

A-line 専用オープニングツール		
	商品番号	
A-line 専用オープニングツール	ALOT	206350479

販売名: BCTオープニングツール 一般的名称: 歯科矯正用結さつ器 医療機器届出番号: 13B2X00107000045 医療機器の分類: 一般医療機器(クラスI)

タイニロワイヤー ナノホワイト アソート



はがれにくく、美しい白さを長く保つことのできるホワイトコーティングワイヤーの「タイニロワイヤー ナノホワイト」シリーズにアソートタイプが新登場。「試しにナノホワイトを使ってみたい」「使いたいけど矯正の症例が多くない」といったお客様にもお気軽にお試しいただけます。

タイニロワイヤー ナノホワイト アソート

包装	フォームサイズ	商品番号
ワイヤーサイズ (上下顎) : .012/.014/.016/.016 x .016/.016 x .022 各1本	ラージ	TNWA 206880114

医療機器認証番号 16300BZZ01773000 管理

デュランプラス 0.4mm



「デュランプラス」シリーズに0.4mmが加わりました!

片面に0.05mmのポリエチレン(PE)フィルムが貼られており、基本的には加圧成型器で成型後に剥がすことで、成型品がクリアな仕上がりになります。また、3Dプリンターで製作された模型で装置を成型する場合は、成型後にフィルムをはがすことで、模型上のニオイや残留物が装置に転移するのを防ぎます。

デュランプラス

カラー	サイズ	包装	商品番号
クリアー	0.4mm×125mm	10枚	3472 206360252

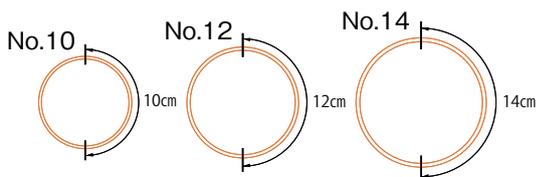
医療機器認証番号 222AKBZX00102000 管理

- *その他のデュランプラスは204ページをご確認ください。
- *デュラン(アルミバッグ)0.4mmの代替品となります。
- *取り寄せ商品です

シンプルリトラクター用エラスティック

No.10/No.12/No.14 がラインナップに加わりました!

エラスティック円周 イメージ図



シンプルリトラクター用エラスティック

仕様	内容量	本数の目安	商品番号
No.10 円周の半分 10cm	100g	150本	SRE10 20688017110
No.12 円周の半分 12cm	100g	132本	SRE12 20688017112
No.14 円周の半分 14cm	100g	105本	SRE14 20688017114

※No.5(SRE5)、No.7(SRE7)につきましては、144ページをご確認ください。

タイニロVバンドプ라이어 ラウンド



タイニロワイヤーをはじめとする超弾性NiTi合金のラウンドワイヤーにVバンド(センターバンド)を付与するための専用プ라이어です。



ワイヤーバンドのイメージ



タイニロVバンドプ라이어 ラウンド

商品番号
CUTTNVB 206860730

販売名:タイニロVバンドプ라이어 ラウンド
 一般的名称:歯科矯正用プライヤ
 医療機器届出番号 09B2X00010R00021 一般
 製造販売業者名:株式会社シオダ

JM Ortho Corporation

Orthodontic Products

2023-2025

製造販売業者：株式会社JM Ortho

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F

主な取引先と製品例

RMO	アメリカ	ブラケット、チューブ、バンド、ワイヤー	
ショイデンタル	ドイツ	バイオスターシステム	
グレートレイクス	アメリカ	フェイスクリップ、ヘッドギア	
SAM	ドイツ	咬合器	
RMO Europe	フランス	マルチファミリー	
G&H	アメリカ	NiTiワイヤー	
Barnhart (オーソバンド)	アメリカ	ヘッドギア	販売終了
オーソケア	台湾	オーソフロス	
レーバ	ドイツ	エキスパンションスクリュー	
Savaria-Dent	ハンガリー	U-コンセプト	
BIOCETEC	韓国	S-line、C-line、A-line	
丸エム製作所	日本	ゴムメタル	

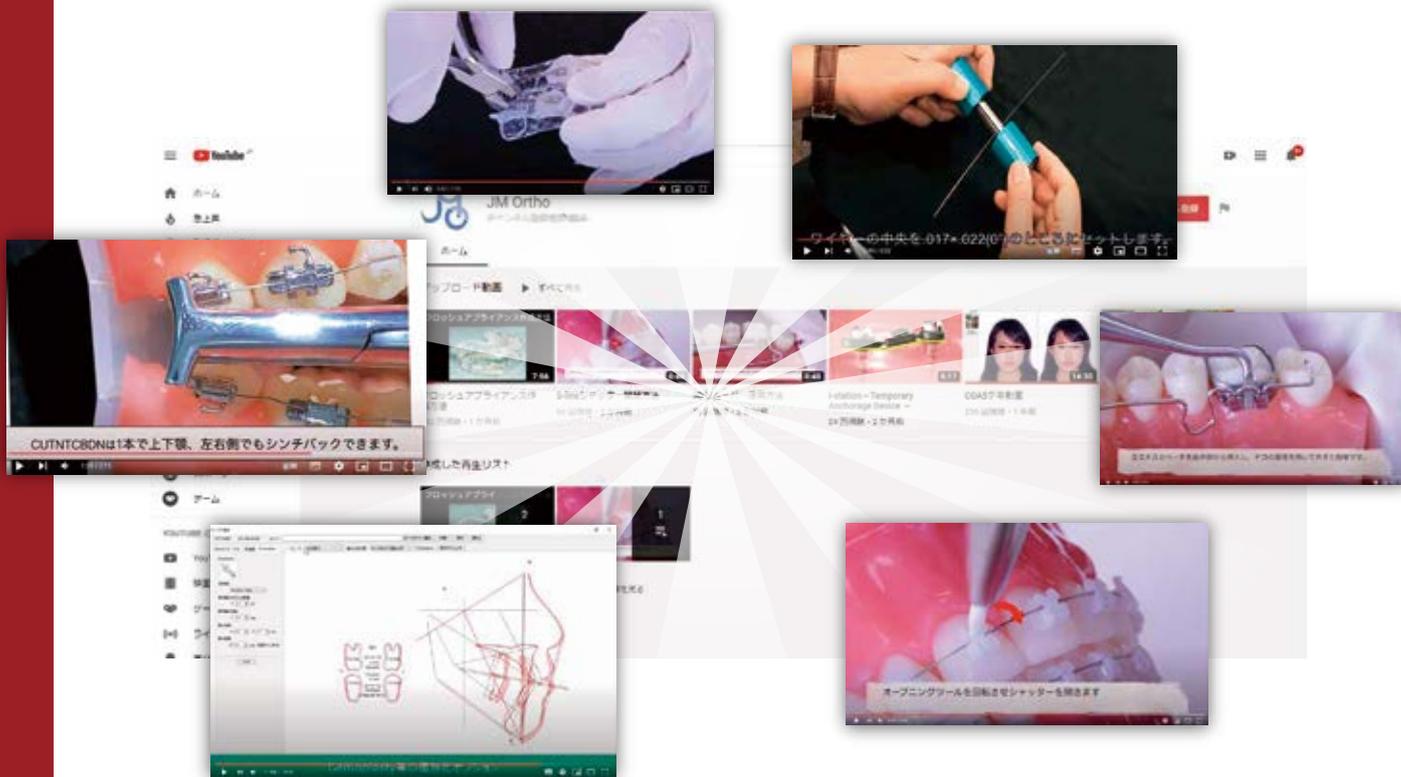
当社取扱製品国内製造販売業者（あいうえお順）

株式会社 アスカメディカル	〒536-0008 大阪府大阪市城東区関目2-12-10	ホルステリ
有限会社ウィルデント	〒530-0046 大阪府大阪市北区菅原町10-32 DAIXビル 7F	ネットキャップ、チンキャップ
株式会社カノ	〒270-0128 千葉県流山市おおたかの森西3-3-8	ブラケット、チューブ
有限会社齋藤歯研工業所	〒520-0524 滋賀県大津市和邇今宿817-1	テクノフレックス
サンメディカル株式会社	〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2	スーパーバンドオルソマイト
株式会社シオダ	〒321-0517 栃木県那須烏山市東原53	インスツルメント
下村石膏株式会社	〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町32-1	オーソマックス、オーソソープ
中村デンタル株式会社	〒173-0027 東京都板橋区南町59-2	ストリッピングコントラングル
株式会社ニッシン	〒621-0001 京都府亀岡市旭町樋ノ口88	オーソクリスタル
日進工業株式会社	〒146-0092 東京都大田区下丸子2-18-17 3F	ワイドビューアー
株式会社バイオデント	〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-33-19	ムーシールド、ムーシールド・ムータン
ヒューフレディ・ジャパン合同会社	〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-13-10 プロステック秋葉原6F	インスツルメント
フジデンタル株式会社	〒114-0015 東京都北区中里2-14-8	インスツルメント
プレミアムプラスジャパン株式会社	〒560-0005 大阪府豊中市西緑丘1-1-31 5F	口角鉤
株式会社ポリマー技研 岩見沢事業所	〒079-0181 北海道岩見沢市岡山町129-18	F.M.リングレット、F.M.スーパースレッド
マニー株式会社	〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地8番3	IPR用ダイヤバー
メディカルエルスト株式会社	〒113-0034 東京都文京区湯島2-17-5	i-station α
株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18	カートリッジディスベンシングガンII
株式会社モリタデンタルプロダクツ	〒324-0036 栃木県大田原市下石上1382-11	ブラケット、チューブ、ワイヤー
横手精工株式会社 平鹿事業所	〒013-0106 秋田県横手市平鹿町中吉田字下藤根34	シンシアブレースII、KBTブラケット
株式会社吉田製作所	〒130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6	トルクコントロール
リンカイ株式会社	〒160-0012 東京都新宿区南元町19 信濃町外苑ビル3階	オドントシル
株式会社YDM	〒355-0042 埼玉県東松山市今泉28	インスツルメント
株式会社若吉製作所	〒916-0005 福井県鯖江市杉本町36-2	GMアタッチメント



JM ORTHO ウェブサイト
<https://www.jmortho.co.jp/>

- 製品情報やカタログを掲載
- セミナーや各種イベントなどのお知らせもリアルタイムで更新中



JM ORTHO 公式YouTubeチャンネル

JM Ortho 動画



製品情報や使用方法、装置製作のヒントなど、動画ならではのコンテンツをご用意しております！

JM ORTHO 公式Xアカウント

当社ウェブサイトや公式 YouTube チャンネルの更新情報、当社関連イベントのご案内などを発信します！

Follow Us on X!!

X @jm_ortho





2023 ▶ 2025
CONTENTS

01	BRACKETS		ブラケット	P11	BRACKETS
02	TUBES		チューブ	P57	TUBES
03	BANDS		バンド	P71	BANDS
04	WIRES		ワイヤー	P77	WIRES
05	EARLY TREATMENT		アーリートリートメント	P109	EARLY TREATMENT
06	INTRAORAL/ EXTRAORAL		口腔内・外補助装置	P133	INTRAORAL EXTRAORAL
07	EXPANSION SCREWS		エキスパンションスクリュー	P147	EXPANSION SCREWS
08	i-station α		アイステーションα	P155	i-station α
09	SUPPLIES		サプライ	P161	SUPPLIES
10	INSTRUMENT		インスツルメント	P175	INSTRUMENTS
11	BIOSTAR SYSTEM		バイオスターシステム	P199	BIOSTAR SYSTEM
12	LABORATORY PRODUCTS		技工関連製品	P211	LABORATORY PRODUCTS
13	EQUIPMENT		機器・器具	P223	EQUIPMENT
14	SAM SYSTEM		SAMシステム	P227	SAM SYSTEM
15	COA SOFTWARE		矯正分析ソフトウェア	P237	COA SOFTWARE
16	BOOKS		書籍	P245	BOOKS
17	INDEX		索引・その他	P251	INDEX

ご利用に際して

本誌は(株)JM Orthoの取扱商品を網羅した総合カタログですが、一部の付属品や部品は掲載されていません。掲載商品には、メーカーの製造中止や標準価格の改定等があります。また、輸入商品、国内生産商品には、輸入・製造に日数を要する商品があります。詳細につきましては、(株)JM Orthoにご照会ください。

掲載商品は特段の記載がない限り2024年8月21日付価格を基準に編集いたしました。

メーカー希望小売価格と発表されている商品も標準価格と記載しています。

本誌は、大きく16分類に分け、各商品は使用目的別に掲載しています。巻末の索引は商品名別・商品番号別で掲載しておりますので商品検索にご利用ください。

メーカーによっては改良のため、仕様、承認番号、認証番号又は届出番号、外観の変更、製造中止、輸入中止等、予告なく変更される場合があります。

表示方法や単位などの仕様は、概寸またはメーカー発表の標準寸法を表し、寸法許容差はメーカーにより異なりますので予めご了承ください。また、カラーは印刷インクの関係上、現物と異なる場合があります。

スペースの都合により、詳細の説明を省略した商品があります。商品によっては詳しいカタログを準備しているものがあります。

掲載の商品には、商品番号および標準価格、モリタ品目コードを表示しています。ご用命の際にご利用ください。なお標準価格は、特段の記載がない限り2024年8月21日現在の税別価格です。

【 】内表示は、メーカー発表の患者様参考価格です。(税別価格)

本来医療機器製造販売承認(認証・届出)番号と書くべきところ、本カタログでは医療機器承認(認証・届出)番号と省略しております。

クラス分類表示については、高度管理医療機器クラスⅢは『高度』、管理医療機器クラスⅡは『管理』、一般医療機器クラスⅠは『一般』、特定保守管理医療機器は『特管』、その他表記の無いものは医療機器非該当品(雑品)です。また、261ページからは薬事関連情報一覧を掲載しています。

ご使用に際しましては製品に添付の取扱説明書を必ずお読みください。

当社は、最新の注意事項等情報(添付文書)を当社ウェブサイトおよび医薬品医療機器総合機構(PMDA)のウェブサイトに掲載しています。初回購入時等、使用前には必ず注意事項等情報をご確認ください。なお、内容に変更があった場合には当社ウェブサイトのトップページ(<https://www.jmortho.co.jp>)にてお知らせを掲載いたします。

表示例

- メーカー名
- 商品名 本例ではアリスブラケットスタンダードタイプC02020
- 商品番号 (JM Orthoに直接ご連絡いただくときはこの番号をご使用ください。) 本例ではC02020
- 標準価格
- モリタ品目コード(グレーの斜体で記載しています)
- 取り寄せ商品の場合は商品番号を緑色で記載しています

アリスブラケット プラスティックブラケット

RMO

アリス (スタンダードタイプ)		標準価格	包装: 10個
スパン (mm)	Right/Left	.018スロット	.022スロット
1 1	3.9	R/L	C02000
			2068604442000
			C02020
			2068604442020
2 2	3.3	R/L	C02002
			2002
			C02022
			2022
3 3	3.3	R/L	C02004
			2004
			C02024
			2024